

未来創造

みらいそうぞう

・自分の未来 小浜の未来 社会の未来を切り拓く



令和 4 年 2022 年 9 月号

未 来 に 視 点 を 置 い て 学 ぶ

加斗小学校の教育・学習

今年の学校教育目標を、**未来創造～自分の未来、小浜の未来、社会の未来を切り拓く人材の育成～**として教育活動を行っております。

（教職員の目標は、未来を切り拓く人材の育成とありますが、子どもたちには、未来を切り拓こう、と伝えています）



では、どのように未来を切り拓けば良いのでしょうか。加斗小学校では、教育の柱を「いのちの教育」「みつける教育」「つながる教育」「みらい教育」としています。子どもたちには、毎月全校朝礼で1つずつお話させていただきました。

（「〇〇教育」という部分は、子どもたちは「〇〇学習」として取り組んでいます。）

2 学期の始業式に 4 つめの柱である「みらい教育」についてお話をさせていただきました。今日は、その「みらい教育」について少し触れさせていただきました。



現在は、社会がめまぐるしく変化し、今後の予測が困難な時代といわれています。さらに少子化等の要因によって人口減少が問題視されています。私たちの住む小浜市は、令和 4 年 9 月 1 日現在で 28,387 人が居住していますが、毎年 300 人ぐらい人口が減っています。このまま減り続けると、小浜市には約 90 年後、誰もいなくなる計算です。

そんな中で自分自身の個性を発揮し、幸せな人生を歩むために身につけるべき資質・能力の育成を目指した教育「みらい教育」



は、ICT 機器の活用や国際理解教育などを中心に行っていきます。その他、未来において必要とされるであろうスキルの向上を目指します。

加斗小学校の教育は、**未来に視点を置いて学習**しています。人間

は、誰でも幸せになる権利を有しています。また、自分という唯一無二の存在を生かして生きていくことを目指し、学習しています。

先日、平均寿命が 100 歳を超える時代になる、と話しました。しかし小学生が 100 歳を迎えるころの社会を予想することは難しいです。しかし、人口減少に歯止めがかからないとすれば、明るい未来は見えてこない、との予想がなされています。

そこで、今求められているのは、**自分・小浜・社会の未来を切り拓く、未来を創造する力**なのです。

「明日を楽しい一日にするために、今日を生きる」

人生は、小さな決断の繰り返しです。小さな分かれ道がいっぱいあります。毎日、小さな頑張りの連続です。その先にあるのが、未来です。笑顔で楽しい未来のために、今を大切に過ごしていきましょう。



いのちの教育 みつける教育 つながる教育 みらい教育 （4つの視点で、未来を創造する）

いのちの学習

先日、加斗小学校の未来創造のための大きな教育の柱である「いのちの学習」の一環として、人形による赤ちゃんだっこ体験と装具を着用しての妊婦体験をしました。いのちの大切さを体感し、かけがえのない

「いのち」を大切に
する気持ち
を育む学習
です。今日は、
子どもたちの感
想を紹介します。



おなかの中の赤ちゃんのことを学習して

- ・赤ちゃんを産むのは大変だとわかってはいたけれど、私が思っていたより痛そうだったし、大変そうでした。赤ちゃんは自ら「出たい」というメッセージを出していることがわかりました。



- ・へその緒などの部位の名前を改めて知れたし、赤ちゃんの首と頭の骨はやわらかいことがわかりました。ぼくがお父さんになってもこの学習を生かして、赤ちゃんをだっこしたいです。

妊婦体験の学習をして

- ・重くてこの世のみんなのお母さんがこんなに重いのを38週間もたえるなんて、とても感動しました。ぼくが結こんで、そのお母さんが赤ちゃんを産むときも、しっかりとお父さんとして支えてあげたいです。



いのちの学習をして、お母さんについて思ったこと

- ・私のお母さんはこんな体験を2回していてすごいと思ったし、産んでくれたことに感謝したいです。
- ・お母さん、この世に産んでくれてありがとう。この世に産んでくれたおかげで、いろいろな友だちができて幸せです。ぼくを産むときに苦労して産んでくれてありがとう。



- ・お母さんは本当に大変な思いをしたこともわかったし、寝るときも朝起きるときも大変だとわかりました。
- ・妊婦さんというのはすごく大変で、お母さんは3人産んでくれたから3回苦労しているんだと思いました。みんなのお母さんが頑張ってくれて僕たちを産んでくれたので感謝して生きていきたいです。
- ・3人子どもを産んでえらい思いをしていたなんて知らなかったの、産んでもらったお礼をまた言おうと思いました。



保護者の皆さまへ

～ 夜間・土・日・休日の緊急連絡について～

夜間・土曜日・日曜日・休日等において、学校に誰もいない時間帯に、学校への連絡が必要となった場合は、下記のQRコードを読み取ってご連絡ください。(折り返しの連絡を必要とする場合には、電話番号を書いていただくと折り返し連絡いたします。)新型コロナウイルス感染症の濃厚接触および陽性が判明した場合もよろしくお願いいたします。



学校から地域や保護者の皆さまへ

加斗小学校のホームページです。地域の皆さま、保護者の皆さまに加斗小学校の様子をお伝えするために、随時更新しています。是非、ご覧ください。



<https://edu.city.obama.fukui.jp/kato/>